

海水温上昇の現状と対応策について

～ 須磨の海からの発信 ～

参加費無料

日時：2026年9月5日（土）13時30分～16時30分 ＊13時から受付

会場：^{す ま う ら ぎ ゃ う かい じ む し ょ}須磨浦漁友会事務所（神戸市須磨区須磨浦通り 6-88）大会議室

アクセス：最寄り駅は JR 須磨駅または山陽電鉄須磨駅。
会場は、南側の須磨海水浴場に出て砂浜を西に進み、
突き当りにある須磨浦漁港内のオレンジ色の建物です。
駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

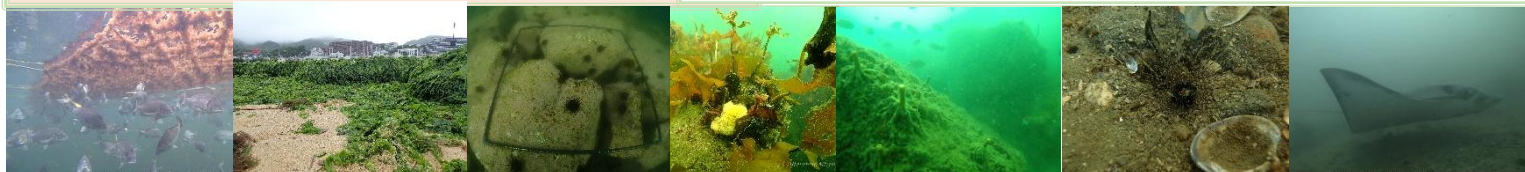


次第

- 13:00 受付開始
- 13:30 司会・開会挨拶
 - ・北村也寸志（一社須磨里海の会会員）
- 13:40 《現場からの報告》
 - ・若林良（演題）神戸の海の現状～漁業者が感じる海の変化～
- 14:00 《研究最前線からの報告》
 - ・肥後翔太（演題）兵庫の海の水温上昇と水産業
 - ・高倉良太（演題）温暖化とノリ養殖業～クロダイによる食害を例に～
- 15:00 《休憩》
- 15:10 《総合討論》
 - ・ナビゲーター 反田實（吉備国際大学 客員教授）
- 16:10 《閉会のあいさつ》
 - ・吉田裕之（一社須磨里海の会 代表理事）
- 17:30～19:30 近隣にて懇親会（要会費）

発表者・ナビゲーターのプロフィール等

- ・若林良 すまうら水産有限責任事業組合 代表
日々海と向き合う漁業者ならではの視点から、身近な海の今とこれからを考えます。
- ・肥後翔太 兵庫県水産技術センター 研究員
水産業を支える海の環境や植物プランクトンについて研究しており、海の変化が漁業に与える影響を調べています。
- ・高倉良太 兵庫県水産技術センター 主任研究員
ノリ養殖、カキ養殖に関する研究業務に携わる。水産業が気候変動にどう適応していくべきかを模索しながら、日々研究に取り組んでいます。
- ・反田實 吉備国際大学客員教授（元兵庫県水産技術センター所長）
このたびのセミナーを通じて、瀬戸内海の高水温化や生物生産力の低下問題について、参加の皆様と共に考えていきたいと思います。



お申込み・お問い合わせ：一般社団法人須磨里海の会 e-mail: sumasato@outlook.jp

- ・会場定員 70 名先着順、リモート参加は人数に制限なし
- ・お申込みは右の QR コードから申込フォームに入り、必要事項を入力してください。

